



## 2020年度 営業関係施策(その3)

### 団体交渉報告(12月23日実施)【東地申第2号 その⑥】

#### 交渉でのおもなやりとり・確認したこと【上野駅】

**組合**：上野駅の将来展望、この間、小出し、小出してコーナー委託含め出されてきた。また上野駅？が職場で働く仲間の率直な意見。これから先の上野駅はどうなるのか？出札は残るのか？改札は残るのか？

**会社**：中央券売機室は出札の一部の業務。券売機室と一部出札窓口体制変更。前回は出札窓口には踏み込まなかった。上野駅の中央出札改札は資格要さない箇所なので委託できる箇所。異常時体制や上野駅で営業の業務が出来なくなることに対するデメリットも考えて現時点で委託は考えていない。

**組合**：今回、出札窓口のピーク時が6窓体制から5窓体制で営業の数が93→81、△12、体制後は具体的にどうなるのか？

**会社**：中央券売機室の2テ含め、出札の作業ダイヤは、7テ8日だったが4テ6日になる。

**組合**：今まで一部コーナー委託は行ってきたが、「券売機室」の委託は初めて。上野駅の中央券売機室はいわゆる離れ小島のような構造上だから今回の提案なのか？

**会社**：言われたように、構造上は離れ小島であり、定型業務・定例業務を含めて業務委託にする。

**組合**：今回、提案された中で、上野駅に関してなぜ1/12実施なのか？

**会社**：JESSの受ける体制、他駅の全般委託のスケジュールもあり、総合的に勘案して判断した。

**組合**：委託される券売機室は常に係員は常駐なのか？

**会社**：後方には必ず呼び出し含めすぐに対応できる状態だ。

**組合**：2徹必ずいるのか？

**会社**：契約上は現行と同じの2徹だが、体制などJESSのダイヤで一人になるときもある。

**組合**：呼び出しでお客さまをお待たせしたり、初動体制が遅れることはないか？

**会社**：それはない。

**組合**：1/12時点で12名が異動なり動きはあるのか？

**会社**：その時点で数字上は△12で運営できるが、異動云々は別の話。余力が生まれるが委託段階での異動は別の話。

今回の団体交渉で上野駅の中央改札および中央出札は本体に残ることを確認することができました。  
施策を担うのは現場の私たちです。

施策によって安全・健康・ゆとり・働きがいが増えたり減ったりはしません。

7項で確認したように、施策後も検証をし、問題あれば会社と真摯に議論する約束をしました。

JR東労組東京地本は引き続き、駅で働く仲間と共に議論し、  
安全・健康・ゆとり・働きがいのある職場の構築を目指します！